

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (防災・安全交付金)

平成29年 3月22日 (第5回変更)

計画の名称	12 賑わいと思いやりのある元気なふくしまのまちづくり (防災・安全)	重点配分対象の該当
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)	交付対象 福島県、福島市、会津若松市、いわき市
計画の目標	市街地における円滑な交通の確保に向けた街路整備と併せ、ゆとりある安全な都市空間の整備を行い、賑わいと思いやりのある元気なふくしまのまちづくりを推進する。	

計画の成果目標 (定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> ・街路事業における橋梁長寿命化計画に基づく対策実施済み橋梁を0% (H25) から100% (H29) にする。 ・街路事業における無電柱化整備率を53% (H25) から91% (H29) にする。 ・街路事業における安全・安心な空間整備率を33% (H25) から85% (H29) にする。
-----------------	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)	
街路事業における橋梁長寿命化計画に基づく対策実施済み橋梁の割合	0%	0%	100%	
街路事業における無電柱化整備率の割合	53%	82%	91%	
街路事業における安全安心な空間整備率の割合	33%	64%	85%	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	9,040百万円	A	9,040百万円	B	-	C	-	D	-	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	-
-------	--------------	----------	---	----------	---	---	---	---	---	---	-----------------------------	---

交付対象事業

A 基幹事業														全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)							
											H25	H26	H27	H28	H29			
12-A2	道路	一般	会津若松市	直接	会津若松市	S街路	改築	鶴ヶ城周辺地区	現道拡幅 L=0.5km	会津若松市					890	-	P16へ移行	
12-A4	道路	一般	福島県	直接	福島県	S街路	改築	三函台山線外1線	現道拡幅 L=0.5km	いわき市					2,976	策定済	P3から移行	
12-A5	道路	一般	福島県	直接	福島県	S街路	改築	須賀川駅並木町線 (本町)	現道拡幅 L=0.4km	須賀川市					358	-	P3から移行	
12-A6	道路	一般	福島県	直接	福島県	S街路	改築	舞台田上勝線	現道拡幅 L=0.1km	喜多方市					366	-	P3から移行	
12-A7	道路	一般	福島県	直接	福島県	S街路	改築	中央線外1線	現道拡幅 L=0.6km	伊達市					1,845	-	P18へ移行	
12-A8	道路	一般	福島県	直接	福島県	S街路	改築	本宮停車場中條線	現道拡幅 L=0.1km	本宮市					777	-	P17へ移行	
12-A9	道路	一般	福島県	直接	福島県	S街路	改築	白河駅白坂線 (向新蔵)	現道拡幅 L=0.2km	白河市					950	-		
12-A10	道路	一般	福島県	直接	福島県	S街路	改築	熱塩喜多方線	現道拡幅 L=0.4km	喜多方市					30	-		
12-A11	道路	一般	福島市	直接	福島市	S街路	改築	曾根田町桜木町線 (宮下町工区)	現道拡幅 L=0.4km	福島市					390	-	P16へ移行	
12-A12	道路	一般	いわき市	直接	いわき市	S街路	改築	搔槌小路鯨岡線 (柳町工区)	現道拡幅 L=0.6km	いわき市					458	-	P16へ移行	
											小計 (道路事業)					9,040	-	

C 効果促進事業														全体事業費 (百万円)	備考			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)								
											H25	H26	H27	H28	H29			
											小計							

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考			
											H25	H26	H27	H28	H29			
																...		
																...		
											小計					...		

番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業														全体事業費 (百万円)	備考			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)									
											H25	H26	H27	H28	H29			
											合計					...		

番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (防災・安全交付金)

平成29年 3月22日 (第5回変更)

計画の名称	12 賑わいと思いやりのある元気なふくしまのまちづくり (防災・安全)		重点配分対象の該当
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)	交付対象	福島県、福島市、会津若松市、いわき市
計画の目標	市街地における円滑な交通の確保に向けた街路整備と併せ、ゆとりある安全な都市空間の整備を行い、賑わいと思いやりのある元気なふくしまのまちづくりを推進する。		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

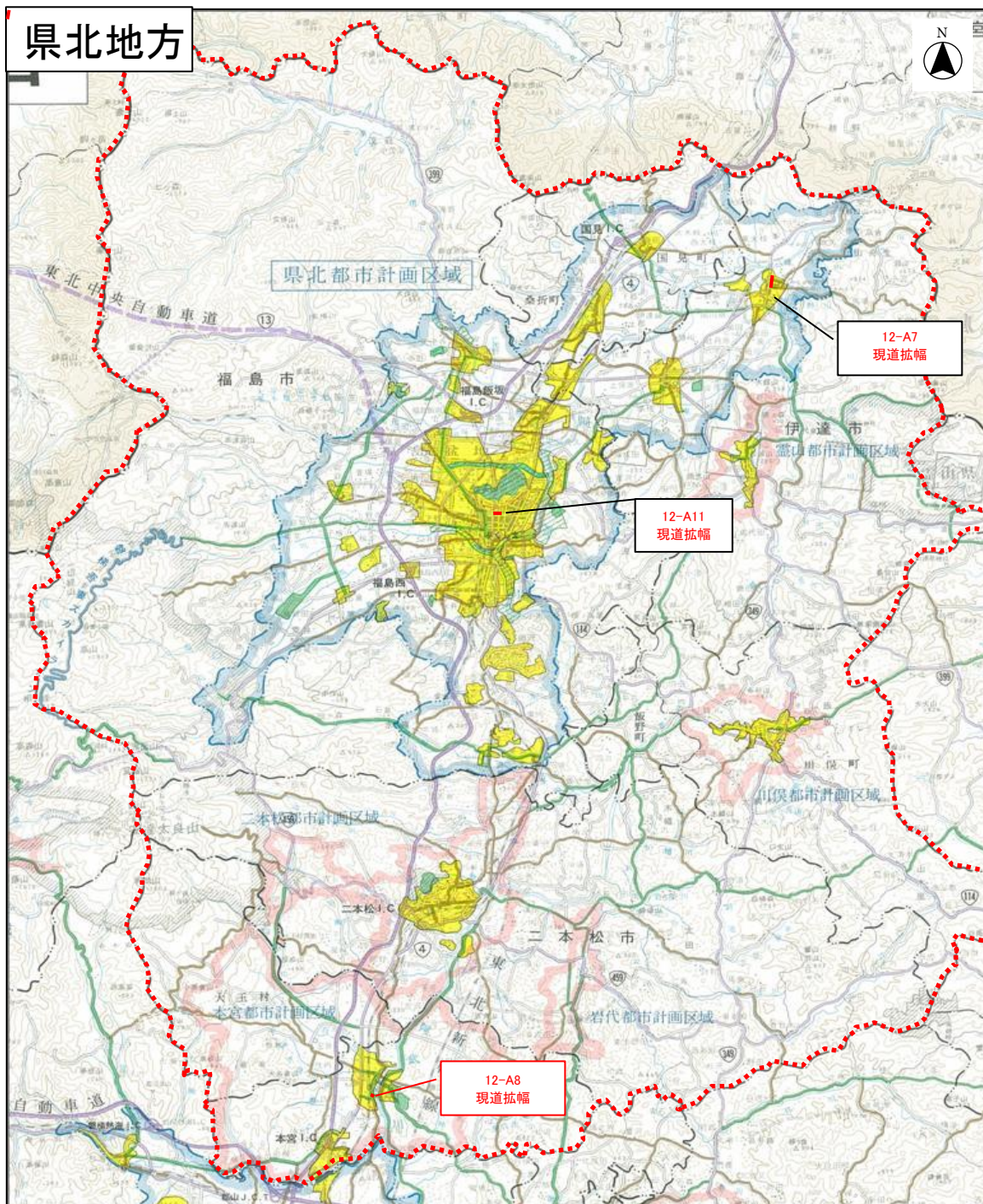
	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	505	652			
計画別流用 増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	505	652			
前年度からの繰越額 (d)	420	225			
支払済額 (e)	700	537			
翌年度繰越額 (f)	225	340			
うち未契約繰越額 (g)	84	42			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	9.1%	4.9%			
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由					

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

計画の名称	12 賑わいと思いやりのある元気なふくしまのまちづくり (防災・安全)		
計画の期間	平成25年度～平成29年度	交付団体	福島県、福島市、会津若松市、いわき市

【位置図】



(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

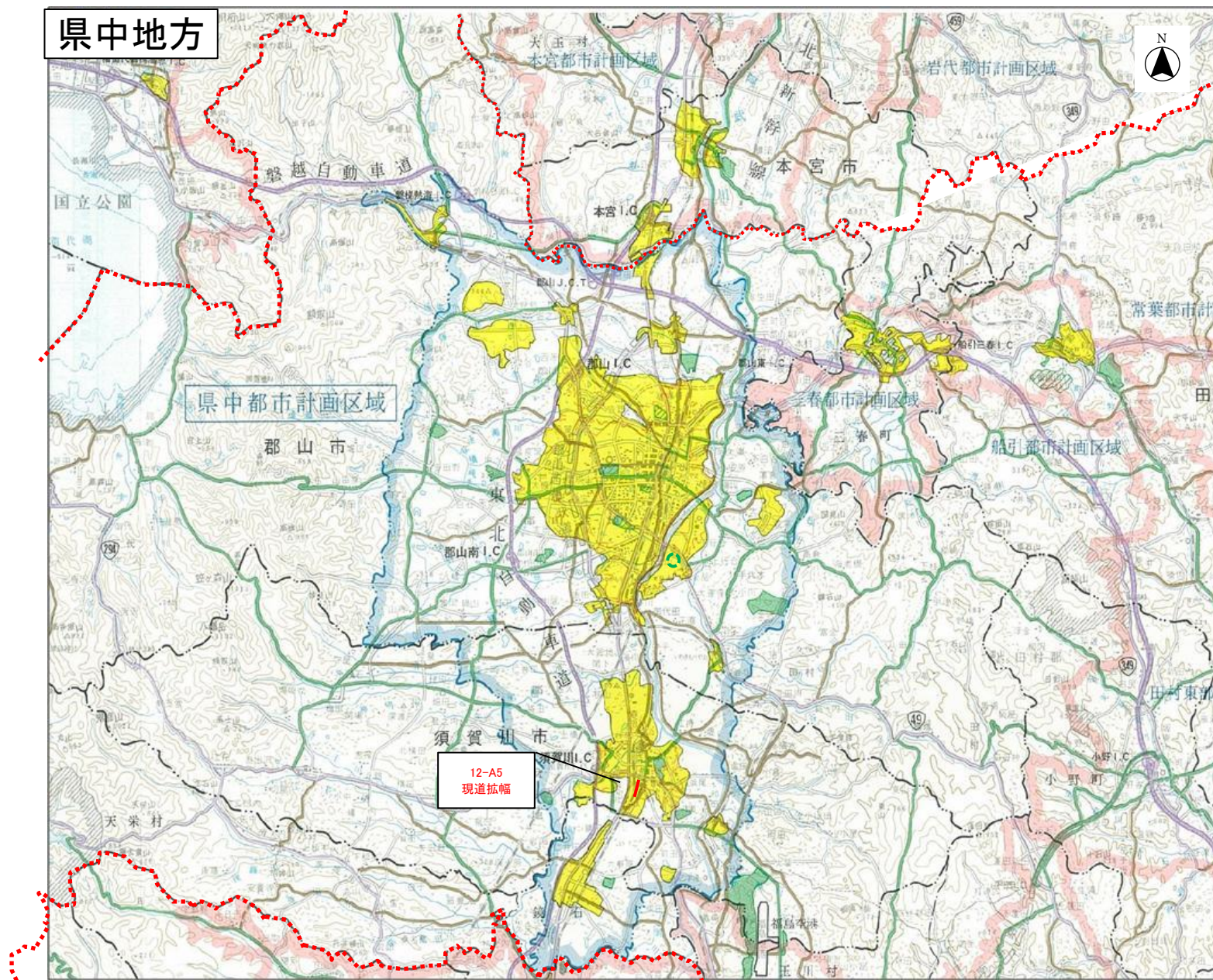
計画の名称	12 賑わいと思いやりのある元気なふくしまのまちづくり (防災・安全)		交付団体	福島県、福島市、会津若松市、いわき市
計画の期間	平成25年度～平成29年度			

【位置図】

福島県市町村行政区域図



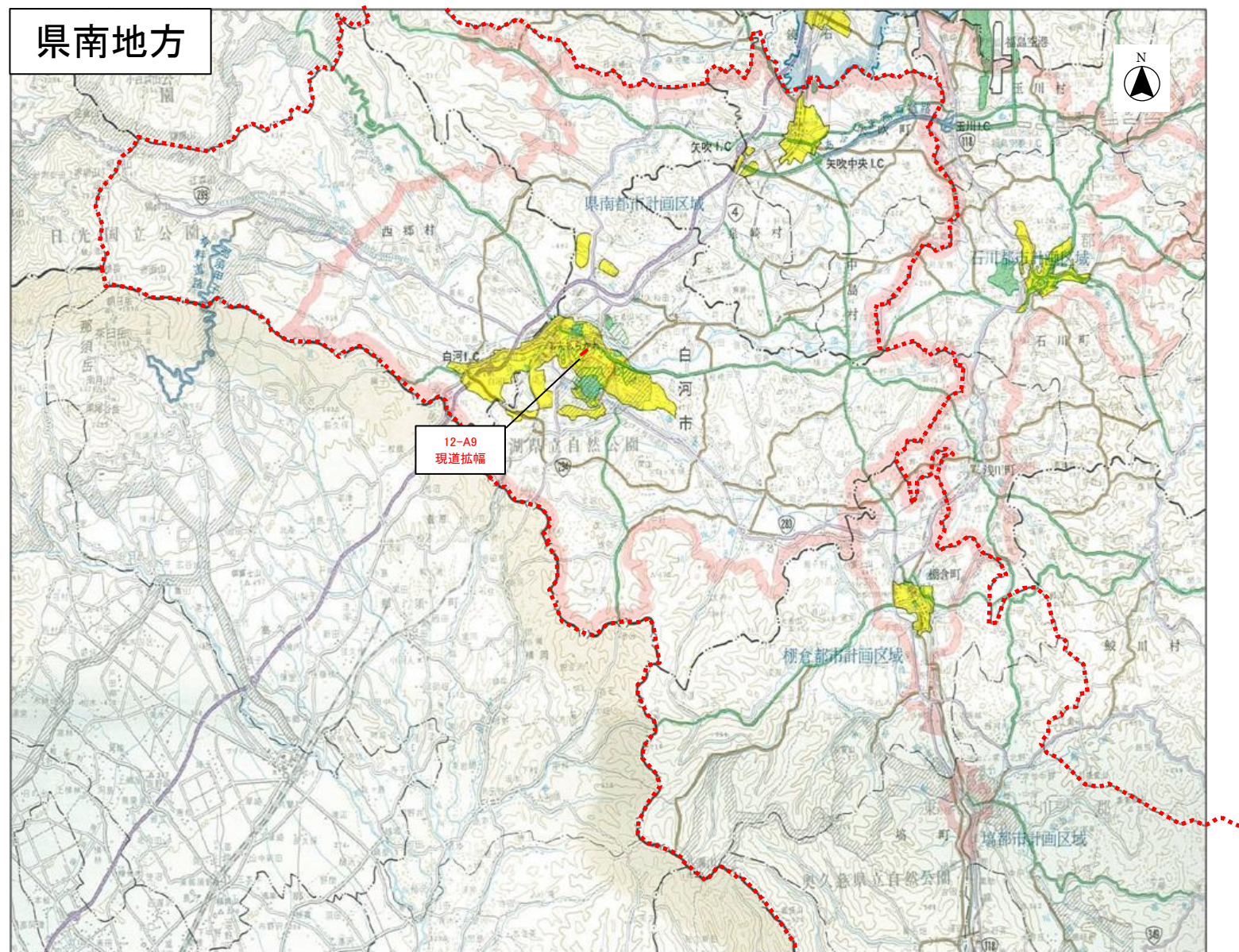
県中地方



(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

計画の名称	12 賑わいと思いやりのある元気なふくしまのまちづくり (防災・安全)	
計画の期間	平成25年度～平成29年度	交付団体 福島県、福島市、会津若松市、いわき市

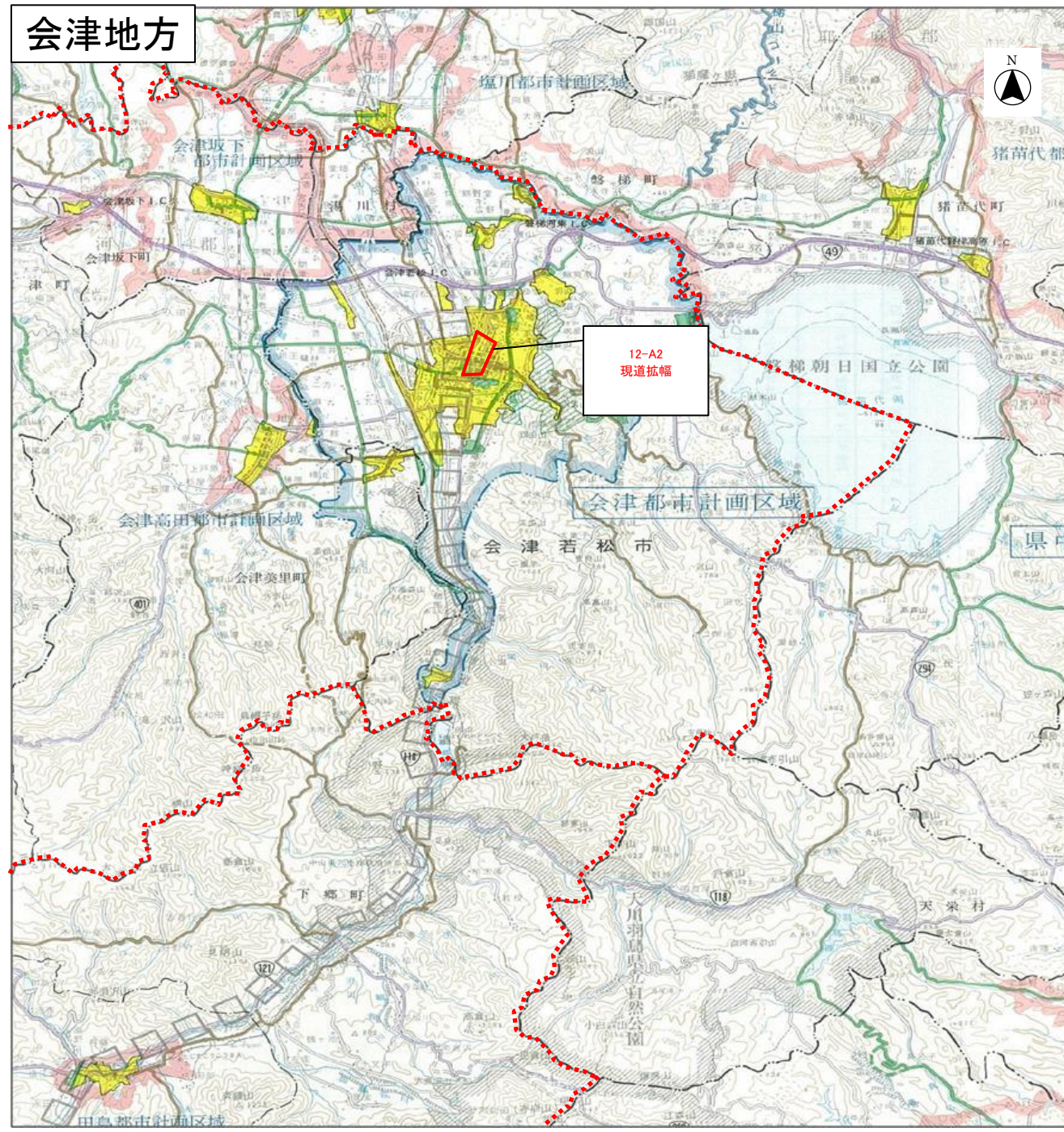
【位置図】



(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

計画の名称	12 賑わいと思いやりのある元気なふくしまのまちづくり (防災・安全)		
計画の期間	平成25年度～平成29年度	交付団体	福島県、福島市、会津若松市、いわき市

【位置図】



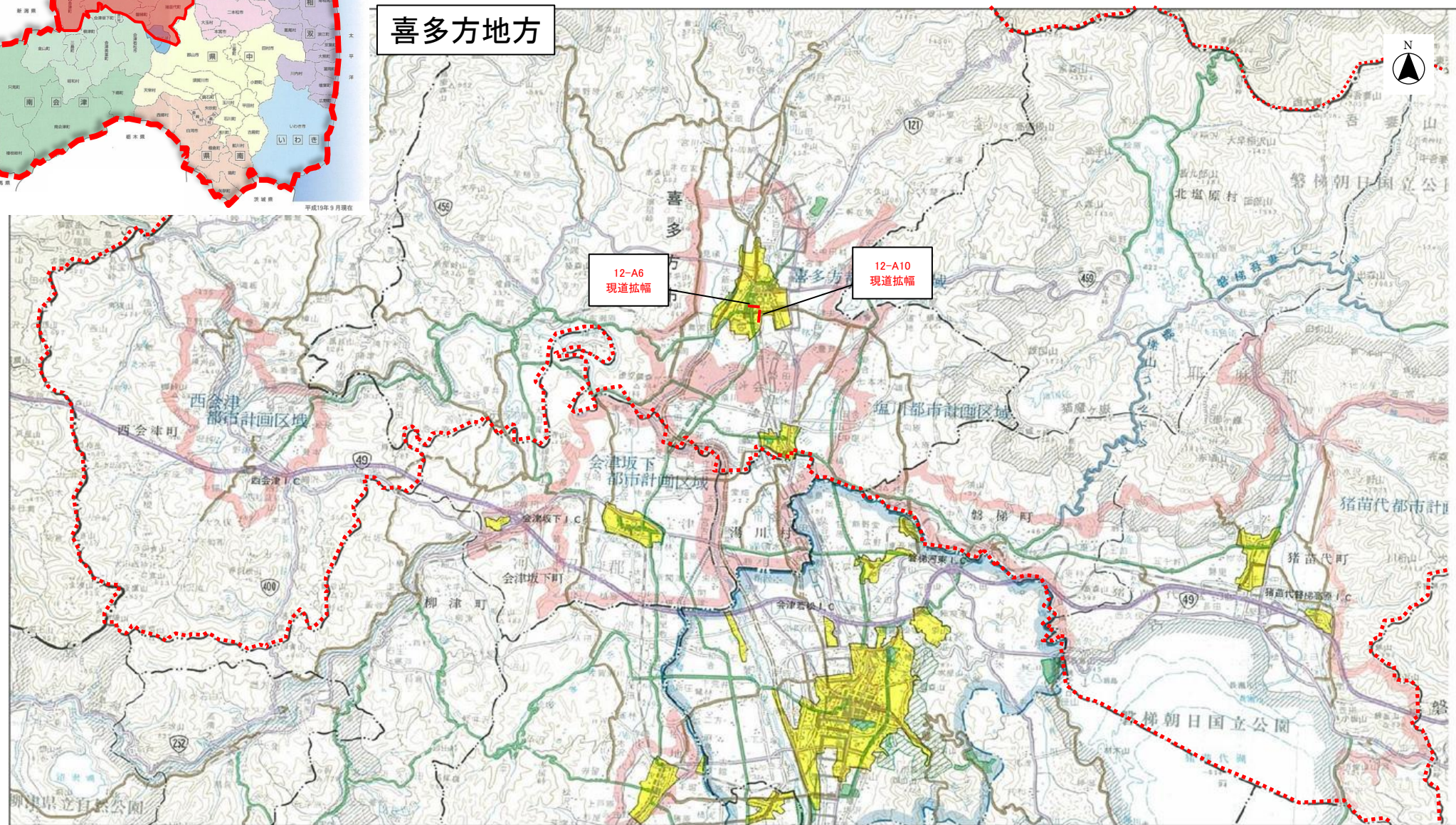
(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

計画の名称	12 賑わいと思いやりのある元気なふくしまのまちづくり (防災・安全)	
計画の期間	平成25年度～平成29年度	交付団体 福島県、福島市、会津若松市、いわき市

【位置図】



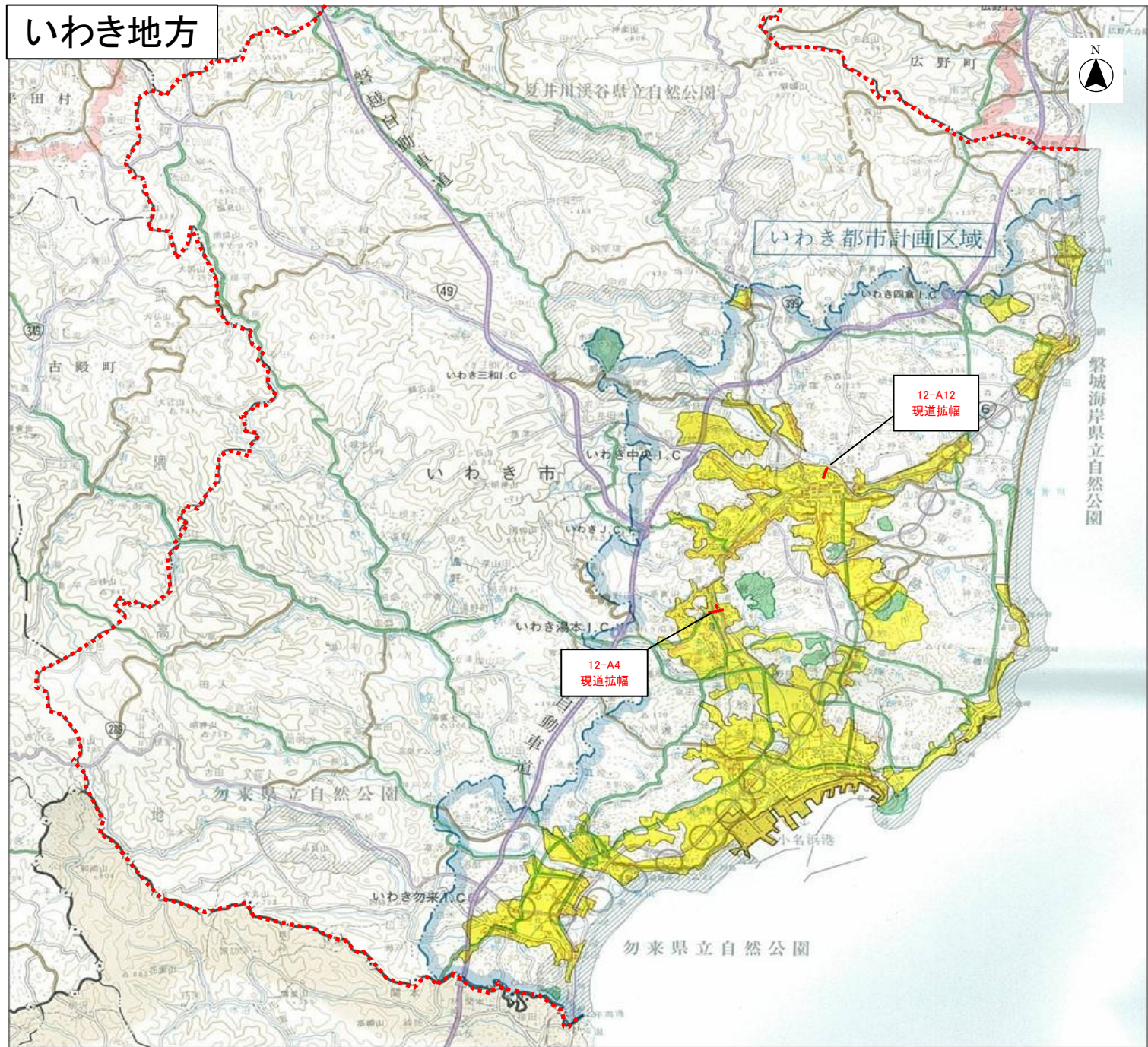
喜多方地方



(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

計画の名称	12 賑わいと思いやりのある元気なふくしまのまちづくり (防災・安全)	交付団体	福島県、福島市、会津若松市、いわき市
計画の期間	平成25年度～平成29年度		

【位置図】



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称：賑わいと思いやりのある元気なふくしまのまちづくり(防災・安全)

事業主体名：福島県、福島市、会津若松市、いわき市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○